

# 工法表示ラベル、消防認定プレート請求書

工法表示ラベルは、ケーブル防災設備協議会で定められたラベル発行基準により発行致します。  
下記の諸事項を記載の上、所定の送付先まで送付方、宜しくお願い致します。(要施工完了写真)

送付先：(株)古河テクノマテリアル 防災事業部 ラベル係行  
〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5-1-8

請 求 社	貴社名・所属					
	住 所					
	責 任 者	氏 名	印			
		TEL	— ( ) —			
	送付先住所		〒□□□-□□□□			
		都道 府県	郡 区市	区 町	丁目 番 号	
必要期日		月 日迄 郵送期間をご配慮下さい。(3~4日)				
件 名	件 名					
	所 在 地		都道 府県	郡 区市	区 町	丁目 番 号
商品名		購入先 (ご参考)		購入量		
PKM工法キット				組		
大臣認定ラベル		PS060WL-0535 計 枚		建築基準法に規定される防火区画、 一開口あたりにシール1枚となります。		
消防認定プレート		KK23-005号 計 枚		共同住宅特例に規定される区画一棟あたり 各工法1枚のプレートになります。		

技術事項のご相談・お問い合わせは TEL：0463-24-9341 FAX：0463-24-9346  
株式会社 古河テクノマテリアル 防災事業部 URL：http://www.furukawa-ftm.com/  
〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号 E-mail：bosai@ftm.fitec.co.jp

ケイカル・パテ消防認定

## PKM工法キット

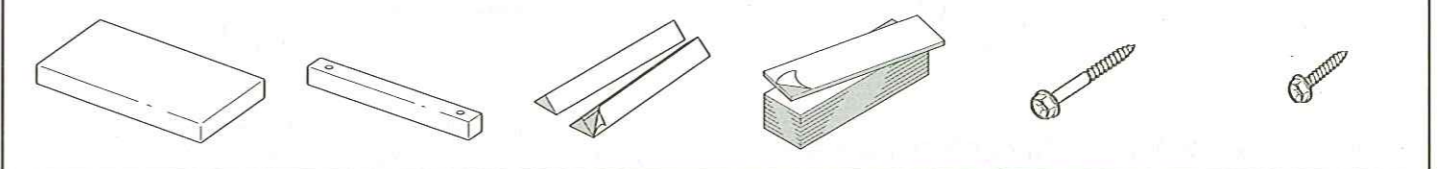
国土交通大臣認定 PS060WL-0535  
日本消防設備安全センター認定 KK23-005号(壁)

このたびは、古河のケイカル・パテ消防認定品「PKM工法キット」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みの上、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

## 取扱説明書

### 梱包内容

- ケイカライト-MG (けい酸カルシウム板 25mm)
- ダンシール-P 支持棒
- ダンシール-P 三角
- ダンシール-P シート
- 壁固定用アンカーボルト (M6×70)
- 支持棒固定用ねじ (六角M6×45)



品 番	適合開口 サイズ (mm)	構 成 材 料						荷 姿	
		耐火仕切板 ケイカライト-MG (25mm厚)	支持棒 (ケイカライト-MG)		ダンシール-P (kg)		アンカー ボルト (本)		支持棒 固定用ねじ (本)
PKM	700×100	800×200/2枚	寸法 (mm) 40×25	本数(本)	三角	シート	12	16	2箱/1組
			300	4	6.4	5.2			
			400	4					

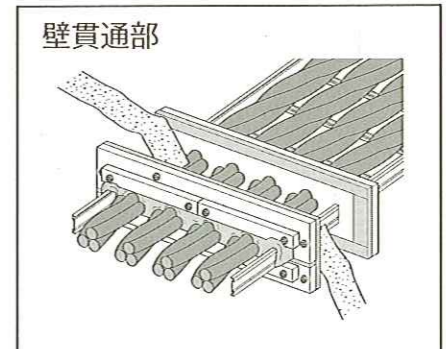
※ダンシール-Pの所要量は、貫通ケーブルラック幅の65%程度占めた状態で算出しています。所要量に不足が生じる場合には、別売のダンシール-Pをお買い求めください。

### 評価条件

最大開口サイズ	700mm×100mm	
適用ケーブル	最大導体サイズ	最大貫通本数
600V CV、CE	250mm <sup>2</sup>	21本
600V IV、IE	60mm <sup>2</sup>	7本
6600V CV、CE	325mm <sup>2</sup>	12本

### 特長

- ①ケイカライト-MGを使用して、矩形開口のケーブルラック壁貫通での(財)日本消防設備安全センター認定(共住区画)を取得しています。
- ②1ヶ所分の必要材料がキットになっていますので、材料に無駄が出ません。
- ③6600Vの高圧ケーブル、導体サイズ325mm<sup>2</sup>まで対応しております。

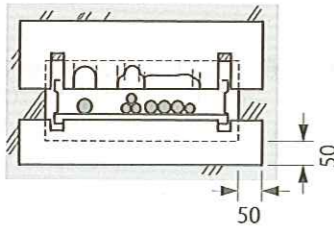


### ⚠️ ご注意

- 本製品は壁貫通部専用品です。床貫通には使えません。
- ケイカライト-MGと壁の間には必ずダンシール-Pを挟んで取り付けてください。
- 壁厚は100mm以上必要です。
- ケーブルと同時に合成樹脂製可とう電線管や鋼製電線管の貫通はできません。

### 1. ケイカライト-MGの切断

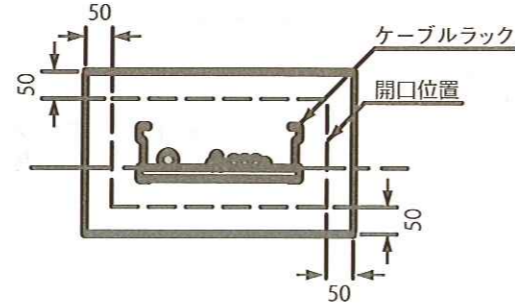
開口部・ケーブルラック及びケーブル形状に合わせてケイカライト-MG(厚25mm)を切断加工します。この時、壁面とケイカライト-MGの被り代は50mm以上とします。



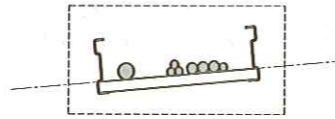
※ケーブルラック及びケーブルの形取りが大きすぎないように切断してください。(2~3mm大きめに切り込みます。)



①ケイカライト-MGの切断  
ケーブルラックの子桁上面を基準にケイカライト-MGを丸ノコ等で切断します。

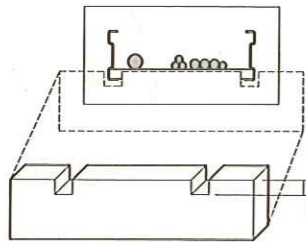


※下図のように開口とケーブルラックが平行でない場合がありますので左右確実に採寸してください。



②下板の切り込み

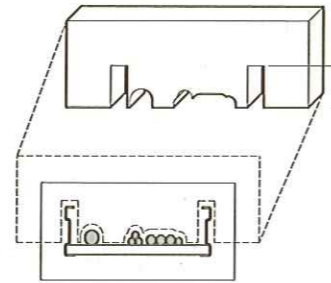
ラック下側に取り付けるケイカライト-MGを親桁下部の形状に合わせてけがいてジグソー等で切り込みます。



※ラックの子桁上面からラックの親桁下面までの長さ+2~3mm分を切り込みます。

③上板の切り込み

ラック上側に取り付けるケイカライト-MGを親桁上部及びケーブルの外周の形状に合わせてけがいてジグソー等で切り込みます。



※ラックの子桁上面からラックの親桁上面までの長さ+2~3mm分を切り込みます。

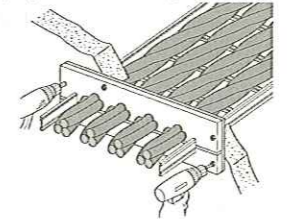
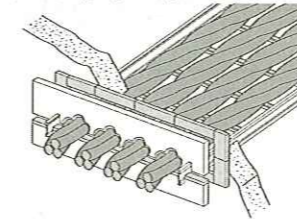
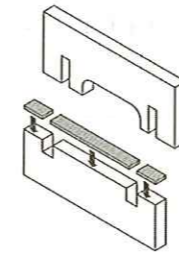
ケイ酸カルシウム板の切断は貫通する形状に合わせて丁寧に実施してください。

### 2. ケイカライト-MGの固定

ケイカライト-MGの上板と下板の間に幅30mm程度に切断したダンシール-Pを挟みこみます。

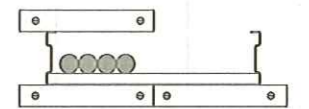
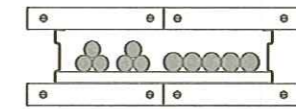
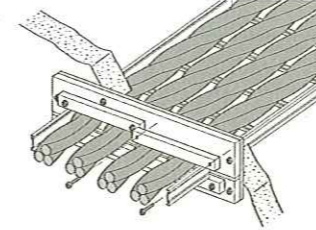
ケイカライト-MGと壁の間にダンシール-Pを挟みこみます。  
※ケイカライト-MGにダンシール-P(厚さ5mm)を貼り付けておくと、作業が楽に出来ます。

位置決めした後、ケイカライト-MGにドリルで下穴(φ5)をあけ、その後、壁面にもドリルで下穴(φ5.3)をあけ充電ドライバー等で壁固定用アンカーボルト(M6×70)で固定します。



### 3. ダンシール-P支持棒の取り付け

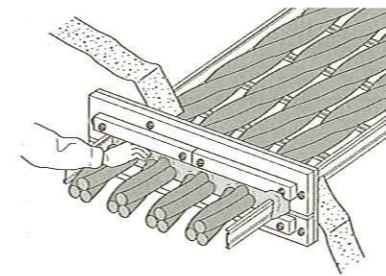
ダンシール-P支持用として付属の支持棒をケーブルラックの上下(またはケーブル上下)に支持棒底面用ねじで取り付けます。



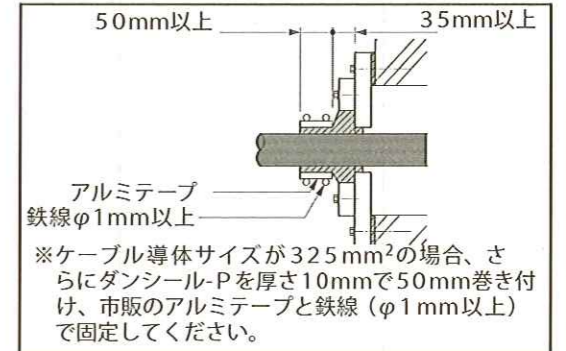
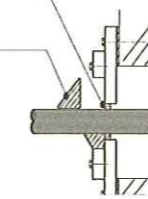
※ケーブルが部分的にしか配線されていない場合は上図のように支持棒を取り付けておくことも可能です。

### 4. ダンシール-Pの充てん

ダンシール-Pをケイカライト-MGの表面から35mm以上盛り上げ成形します。



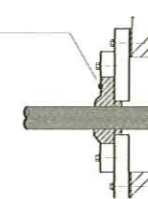
ダンシール-Pの目詰め  
ダンシール-P三角



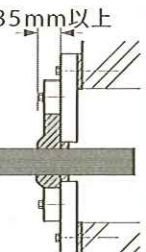
アルミテープ  
鉄線φ1mm以上  
※ケーブル導体サイズが325mm<sup>2</sup>の場合、さらにダンシール-Pを厚さ10mmで50mm巻き付け、市販のアルミテープと鉄線(φ1mm以上)で固定してください。

<ダンシール-Pの目詰め方法>  
ダンシール-P(シート)を使いケイカライト-MGとケーブル及びケーブルラックの隙間を右図のように目詰めを行い、ダンシール-P三角をケーブル及びケーブルラック周囲を挟みこむように充てんします。

ダンシール-Pの充てん



ダンシール-P三角と支持棒の隙間の充てんを行い、ケイカライト-MG表面から25mm以上盛り上げ成形します。さらにケーブル周囲は35mm以上になるように盛り上げます。



### 5. 施工完了

反対側も同様に施工して施工完了です。

